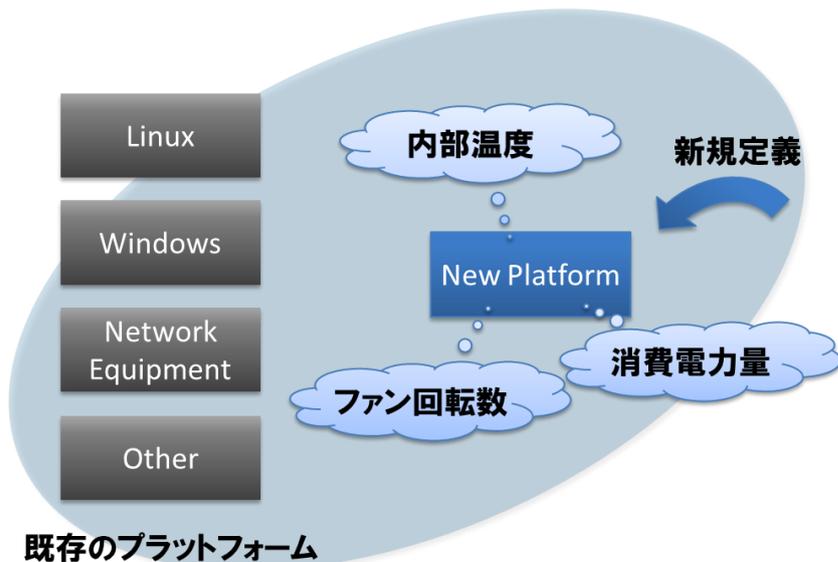




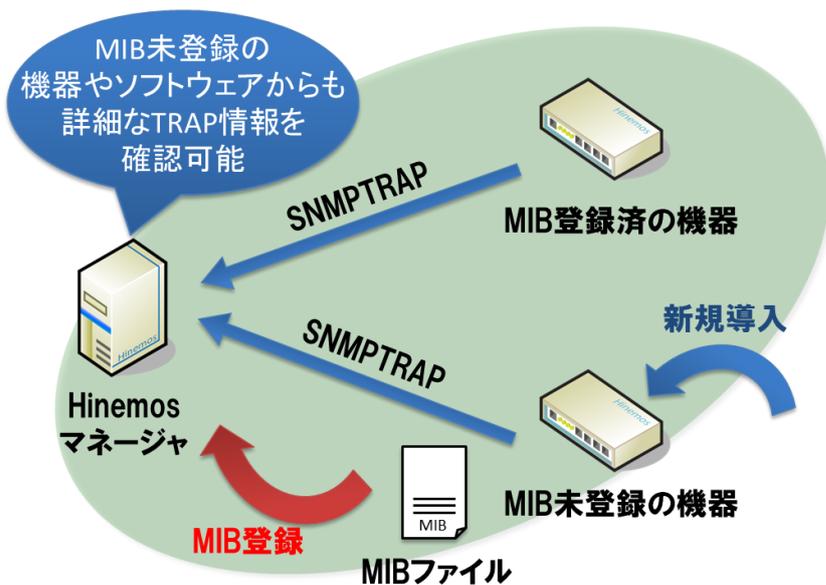
# 性能情報取得方法のカスタマイズ



Hinemosのリソース監視では、CPU、メモリ、ディスク、ネットワーク、ファイルシステムの情報を監視・収集可能です。

Utilityオプションを利用することで、標準で定義されていないプラットフォームを新たに定義できます。任意のプラットフォームごとに収集項目や性能値の算出方法を自由に追加・変更・削除可能で、SNMPもしくはWBEMポーリングで取得できる値であれば、どのような値でも利用可能です。

# SNMPTRAP MIBの読み込みに対応



SNMPTRAPの監視は、ネットワーク監視において欠かせません。Hinemosでは、標準でMIBが登録されている機器・ソフトウェアからのSNMPTRAPの監視はもちろん、MIBが登録されていない機器・ソフトウェアからのTRAPも受信できます。

Utilityオプションを利用することで、対象の機器・ソフトウェアのSNMPTRAPのMIBファイルをHinemosに登録することができ、これにより、SNMPTRAPを受信した際に通知された障害情報など、SNMPTRAPの内容をより分かりやすく表示できるようになります。

動作環境

Hinemosクライアント  
Microsoft Office Excel

株式会社 NTTデータ  
基盤システム事業本部

TEL: 050-5546-2496  
E-mail: [osdquery@nttdata.co.jp](mailto:osdquery@nttdata.co.jp)  
Hinemosポータルサイト <http://www.hinemos.info/>

Hinemos®は、(株)NTTデータの登録商標です。  
その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の登録商標または商標です。

2013年10月版